

豊かさ共創スリーアップ推進調査

結果の概要

令和7年3月

山梨県 多様性社会・人材活躍推進局 労政人材育成課



調査実施概要

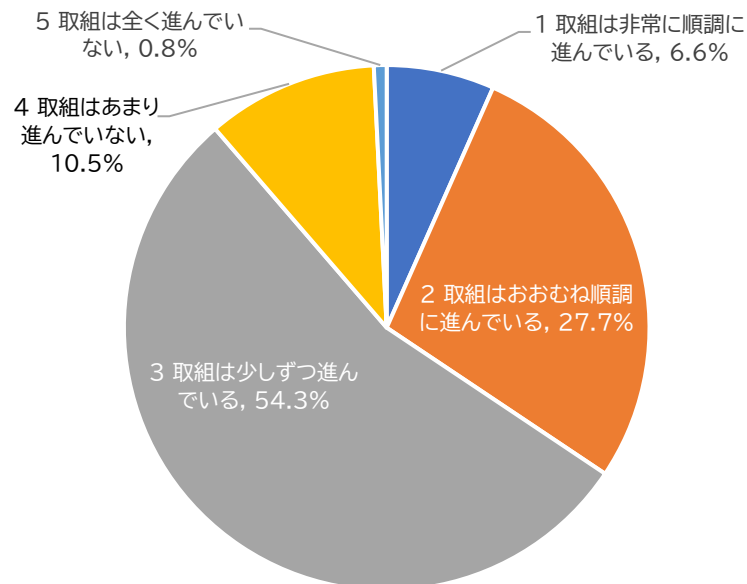
項 目	内 容
調査名	豊かさ共創スリーアップ推進調査
調査目的	スリーアップの取り組みを促すため、宣言企業の取組状況や従業員のスキルアップに必要な講座ニーズなどを調査し、課題等を把握する。
調査対象	宣言企業:583社 有効回答数:256社(43.9%)
調査方法	対象企業に郵送で依頼文と調査票を送付し、WEBフォームで回答を受け付ける。
調査期間	2024年11月19日(火)~12月13日(金)

調査結果

(1) スリーアップの取組状況について

①スリーアップ全体の取組状況 (単一回答)	取組が「 進んでいる 」と回答した企業が合計で 88.6% であった。
--------------------------	---

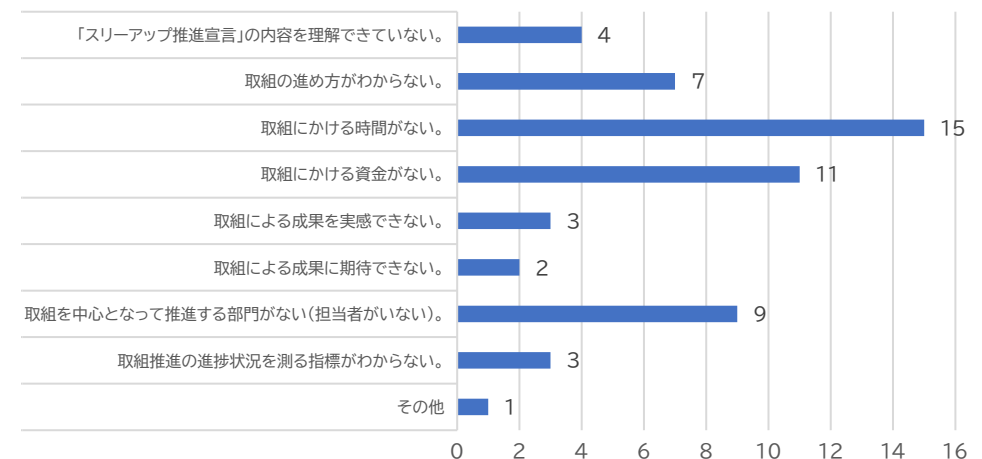
	豊かさ共創スリーアップ宣言の宣言内容全体に関して、貴社の取組状況としてあてはまるものをお答えください。	件数	割合
1	取組は非常に順調に進んでいる	17	6.6%
2	取組はおおむね順調に進んでいる	71	27.7%
3	取組は少しずつ進んでいる	139	54.3%
4	取組はあまり進んでいない	27	10.5%
5	取組は全く進んでいない	2	0.8%
合計		256	100.0%



②取組が進んでいない理由(※) (複数回答)	「 時間がない 」が 51.7% と最も多く、「資金がない」「担当者がいない」が続いている。
---------------------------	--

※①で「進んでいない」と回答した企業(計29社)に質問

	取組が進んでいない理由としてあてはまるものを全てお答えください。	件数	割合
1	「スリーアップ推進宣言」の内容を理解できていない。	4	13.8%
2	取組の進め方がわからない。	7	24.1%
3	取組にかかる時間がない。	15	51.7%
4	取組にかかる資金がない。	11	37.9%
5	取組による成果を実感できない。	3	10.3%
6	取組による成果に期待できない。	2	6.9%
7	取組を中心となって推進する部門がない(担当者がいない)。	9	31.0%
8	取組推進の進捗状況を測る指標がわからない。	3	10.3%
9	その他	1	3.4%
合計		29	100.0%



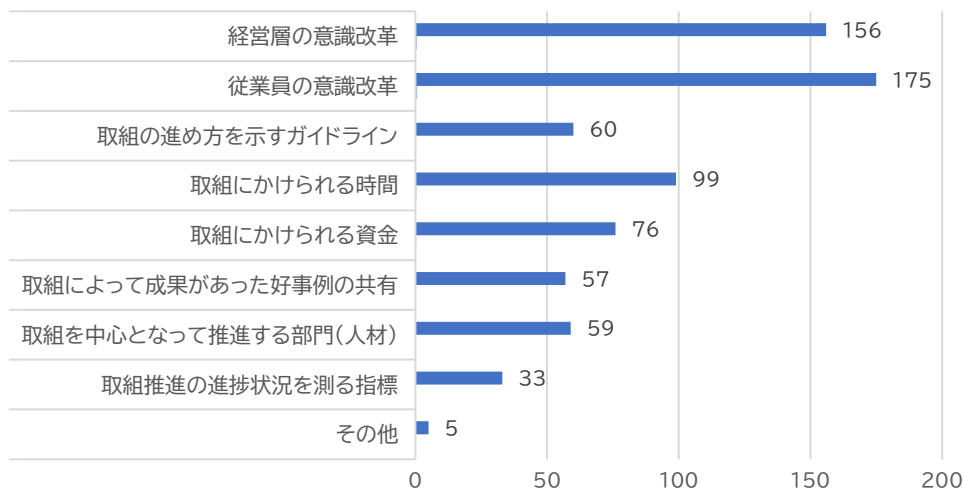
調査結果

3

(1) スリーアップの取組状況について

③取組を進めるために必要な要素
(複数回答) 「従業員の意識改革」が68.4%と最も高く、「経営層の意識改革」が60.9%であった。

	取組を(より)進めるために必要な要素は何だと思いますか。	件数	割合
1	経営層の意識改革	156	60.9%
2	従業員の意識改革	175	68.4%
3	取組の進め方を示すガイドライン	60	23.4%
4	取組にかけられる時間	99	38.7%
5	取組にかけられる資金	76	29.7%
6	取組によって成果があった好事例の共有	57	22.3%
7	取組を中心となって推進する部門(人材)	59	23.0%
8	取組推進の進捗状況を測る指標	33	12.9%
9	その他	5	2.0%
合計		256	100.0%



(2) 従業員に求めるスキルについて

④従業員に必要なスキル
(複数回答) 最も回答が多かったスキルは「コミュニケーション」で76.6%。「部下育成」が58.2%、「生産性向上」が47.4%であった。

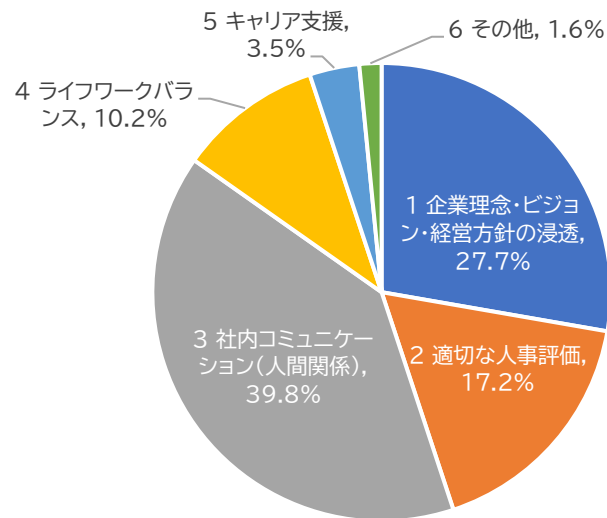
	従業員のスキルアップに関して、どのようなスキルが必要であると考えていますか。	件数	割合
1	コミュニケーション	196	76.6%
2	リーダーシップ	130	50.8%
3	チーム・組織運営	137	53.5%
4	部下育成・後輩指導	149	58.2%
5	ビジネスマナー	79	30.9%
6	情報収集・分析	86	33.6%
7	論理思考	59	23.0%
8	発想・企画	90	35.2%
9	計画・段取り	99	38.7%
10	プロジェクトマネジメント	52	20.3%
11	生産性向上	122	47.7%
12	プレゼンテーション	44	17.2%
13	戦略	49	19.1%
14	キャリア	37	14.5%
15	セルフマネジメント	56	21.9%
16	マーケティング	51	19.9%
17	財務・会計	38	14.8%
18	営業	64	25.0%
19	語学	22	8.6%
20	DX	66	25.8%
21	その他	2	0.8%
合計		256	100.0%

調査結果

(3) 人材育成と組織開発について

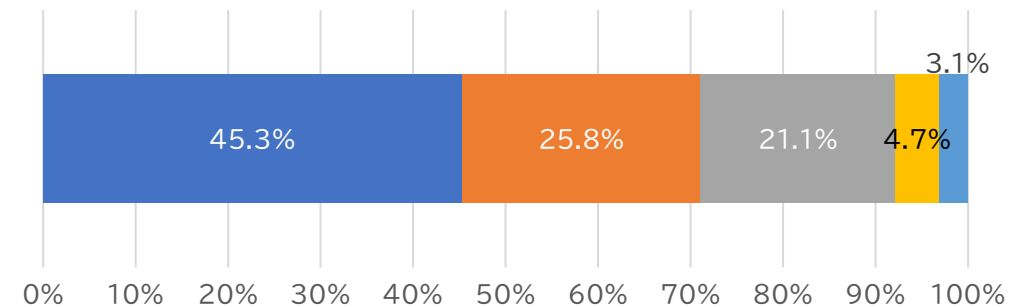
⑤エンゲージメント向上に大切な要素
(単一回答) 「社内コミュニケーション」が39.8%、次いで「企業理念・ビジョン等の浸透」が27.7%

	従業員のエンゲージメント向上に関して、最も大切と考えるものを1つ選択してください。	件数	割合
1	企業理念・ビジョン・経営方針の浸透	71	27.7%
2	適切な人事評価	44	17.2%
3	社内コミュニケーション(人間関係)	102	39.8%
4	ライフワークバランス	26	10.2%
5	キャリア支援	9	3.5%
6	その他	4	1.6%
合計		256	100.0%



⑥賃金アップに関する考え方
(単一回答) 「会社の業績がアップしたら速やかに」が45.3%で最も多い。

	従業員の賃金アップに関して、貴社の考え方に最も当てはまるものを1つ選択してください。	件数	割合
1	会社の業績がアップしたら、できるだけ速やかに賃金アップに反映したい。	116	45.3%
2	個人のスキルアップに応じて、できるだけ速やかに賃金アップに反映したい。	66	25.8%
3	賃金アップに関しては長期的な会社の業績を元に慎重に判断し、実施したい。	54	21.1%
4	賃金アップに関しては長期的な個人の成果等を元に慎重に判断し、実施したい。	12	4.7%
5	その他	8	3.1%
合計		256	100.0%



- 1 会社の業績がアップしたら、できるだけ速やかに賃金アップに反映したい。
- 2 個人のスキルアップに応じて、できるだけ速やかに賃金アップに反映したい。
- 3 賃金アップに関しては長期的な会社の業績を元に慎重に判断し、実施したい。
- 4 賃金アップに関しては長期的な個人の成果等を元に慎重に判断し、実施したい。
- 5 その他